

10月号のモチーフは、ギリシャは、THESSALONIKIのバス乗り場近くの屋台。
カラーリングは、「黒」と、フランスの伝統色「アマランテ」を使用した。
Amaranteは、鶏頭の花の色。秋、ニワトリのときかに似たこの色の花を咲かせる。
また、この花は昔、不死の象徴であったらしい。

■特集予告

11月号/いま建築教育に何が期待されているのか

12月号/京都支部創設45周年
1月号/東畑建築事務所60周年

会長 佐野正一
副会長 金多 潔・薬袋公明
市川 宏・瀧池藤一

編集委員会(平成4年度)

■編集理事

井上 豊
金井 弘次
川島 繁三
小島 雄
須賀 好富
竹中 實
深江 誠三
松村 慶三

○講評 宏至朗

若山 繁

■編集顧問

東 孝光

■編集委員

★計画分科会

☆計画系

梅村 宏尚

河端 秀直

小浦 久子

鈴木 克彦

田中 直人

林 輝行

松川 敏正

山尾 真紀

横関 英祐

○吉村 英祐

☆建築計画系

石山 道男

磯村 千恵子

上杉 秀隆

江副 敏史

菅野 忠司

○北村 潤彦

黒川 明彦

※佐藤 不二男

塚本 史郎

刃金 国男

山本 匡

吉羽 逸郎

☆住居・住宅系

大森 智子

大橋 眞由美

加藤 力

角方 利幸

神谷 剛

北浦 かほる

駒田 哲男

中村 孝之

※西川 純一

○福田 由利

★構造分科会

和泉 一義

岡本 達雄

亀井 功

黒木 英直

竹野 富夫

築谷 朋也

○二宮 利治

西村 邦弘

西村 泰志

馬場 研介

齋輪 幸男

★設備分科会

(京都)井手 正己

石沢 重治

(中国)平本 俊秋

(東海)中島 一

(関東)黒田征四郎

○印 委員長

○印 副委員長と幹事

※印 同代行

印刷 平成4年10月20日

発行 平成4年10月25日

発行人 社団法人日本建築協会

発行所 社団法人日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電 06-348-0635
振替口座 大阪1-39975

印刷所 青葉印刷株式会社
電 06-351-5428(代)
日本電植株式会社
電 06-357-1803(代)

定 価 980円(本体価格951円・送料共
消費税29円)

10通巻 847

会告

作品作風

Gallery

GBRCニュース

法令コーナー

新材紹介コーナー

建築の眼

特集

PROLOGUE

SCENE ● 1

SCENE ● 2

SCENE ● 3

EPILOGUE

特集

研究報告 1

研究報告 2

レポート

構造の頁209

設備の頁210

INFORMATION

月報

特集 ● 屋台—仮設の魅力に学ぶ—

●ハウジングのメインストリームを探る—戦後ハウジングの回顧と展望—

SPECIAL FEATURES ON STREET STALLS—A LEARNING FROM THE ATTRACTION OF TEMPORARY STRUCTURES—& REVIEW AND PROSPECTS OF HOUSING IN JAPAN.

第3回「日本建築協会賞」候補業績の応募、推薦、関西国際空港建設現場見学会、宝塚大劇場(II期)見学会、桜宮リバーシティウォータータワープラザ・タワープラザアベニュー講演会+見学会、臨時評議員会決議報告、日本建築協会副会長会務分掌、'92建築関係団体合同忘年懇親会、'93建築関係11団体合同新年交礼会、日本建築協会の後援シンポジウム、現代建築家ビデオシリーズ、—— 1
河内長野市立文化会館 —— 設計監理: 日建設計 —— 6
施工: 大成建設・清水建設・不動産共同企業体

草津市庁舎 —— 設計監理: 東畑建築事務所 —— 10
施工: (庁舎棟)大林組・大成建設・辻寅建設共同企業体
(市民センター棟)大林組・伊藤工務店共同企業体

住友ゴム工業株式会社魚住寮 —— 設計監理: 大林組 —— 12
施工: 大林組・フットワーク建設・明石土建共同企業体

自然性の論理/谷川 勲 —— 14

新規購入機器紹介—紫外線フェドメーター —— 16

木造3階建共同住宅等の技術基準等—改正基準法政令制定を目前にして—/熊田典彦 —— 17

ダブルアール —— 19

やさしいまちってなんだらう/延藤安弘、役所の先導性/大海一雄、無防備都市/岡田隼之、保全技術の体系化を目指して/松本洋一 —— 20

屋台—仮設の魅力に学ぶ—

きらめく都市の暮らしと屋台 —— 木津川 計 —— 22

秩序からの越境—日本の都市と屋台— —— 高田 公理 —— 26

屋台みてある記—福岡・大阪— —— 桑原 宏明 —— 29

私の屋台論 —— 村上 和子 —— 35

表情のみえる街に —— 梅村 宏尚 —— 36

屋台とつきあえる街づくり —— 林 輝行 —— 36

屋台の不動産的考察 —— 小浦 久子 —— 37

街を共に使う —— 吉村 英祐 —— 38

北新地の屋台 —— 横関 真紀 —— 38

上海屋台探検記 —— 河端 秀直 —— 39

中洲にて、屋台を考える —— 松川 敏正 —— 40

屋台の風景 —— 高田 佳子 —— 40

移動遊園地『キルメス』 —— 鈴木 克彦 —— 41

ちょっと風変わりな屋台 —— 吉田 薫 —— 41

屋台はまち角のサロン —— 田中 直人 —— 42

屋台あらかると —— 42

屋台都市計画論—魅力ある都市づくりの手掛かりを求めて— —— 田中 直人 —— 48

ハウジングのメインストリームを探る—戦後ハウジングの回顧と展望—

戦後ハウジングの回顧と展望 —— 住宅問題懇談会 —— 56

ハウジングの課題と展望 —— 巽 和夫 —— 58

戦後住宅政策の評価 —— 住田 昌二 —— 61

自治体住宅政策の展開 —— 梶原 正信 —— 65

住宅地計画の展望 —— 富安 秀雄 —— 69

住宅関連技術の推移と課題 —— 立岡 弘 —— 73

公共住宅の家賃問題 —— 公社賃貸住宅研究会 —— 77

町家型集合住宅の開発 —— 町家型共同住宅研究会 —— 83

韓国の住まい —— 87

山留めH形鋼を利用した支持杭工法の開発/加倉井正昭 —— 91
(社)照明学会技術基準JIEC-001(1992)“オフィス照明基準”/高橋真雄・五十里朋子 —— 92
「建築改修工事共通仕様書」等講習会の開催、デザイン・コンペ大阪'92作品募集、第3回エス・バイ・エル住宅設計コンペ「チャールズ・ダーウィンの家」、大阪で福祉のまちづくりシンポジウム開催—参加者を募集—、柳々堂創業100年記念シンポジウム『大阪未来世紀』、千里ニュータウン30周年記念「21世紀の都市像シンポジウム」、第2回AFシンポジウム「建築戦争が始まる」、横文彦講演会「都市と建築」—神戸芸術工科大学特別公開講座、安藤忠雄建築展 新たなる地平に向けて—水の都・大阪— —— 94
平成4年8月分 —— 96